

北海道新幹線新函館開業対策推進機構 第6回二次交通充実化部会 会議要旨

■日時 平成26年1月14日(火) 10:00~11:30

■場所 函館市役所8階第1会議室

■出席者(五十音順)

1. 部会委員

伊与部 隆 幹事(函館市観光コンベンション部次長)
江良 規生 コーディネーター(函館市新幹線対策室主事)
久保田淳一郎 同上(函館市経済部工業振興課主査)
倉橋 基幸 コーディネーター(函館市観光コンベンション部観光振興課主査)
手塚 祐一 幹事(函館市新幹線対策室次長)
永澤 大樹 幹事・事務局長(函館商工会議所地域振興課長)
長谷山 裕一 コーディネーター(函館市新幹線対策室主査)
福嶋 英人 幹事((一社)函館国際観光コンベンション協会課長)
矢野 一英 幹事長・副部会長(函館商工会議所事務局長)
湯浅 隆幸 幹事・部会長(函館市新幹線対策室長)

2. オブザーバー

鵜飼 光裕 渡島総合振興局地域政策部地域政策課新幹線対策室主幹

■次第および要旨

1. 開会

2. 議案

下記の項目について資料説明および意見交換を行った。

(1) 新函館駅と市内拠点をつなぐバス路線網、観光路線バスおよび交通拠点のあり方について

①新函館駅と市内拠点をつなぐバス路線網のあり方について

早朝深夜のアクセスの確保についても考えていくべきという意見が出された。

②観光路線バスに関する点検評価のとりまとめについて

ポイントは車両・路線・制度の3つだという意見が出された。

③現函館駅前等における団体ツアーバスの乗降スペースの確保について
札幌から来る特急に接続するバスと、青森から来る特急に接続するバスのデータを集め、次回部会で更に検討することとした。

(2) 二次交通のわかりやすさ、利用しやすさの向上について

①二次交通のわかりやすさ向上のための案内表示や情報発信のあり方について

②二次交通のわかりやすさ向上のための路線再編や運行ダイヤのあり方について

新幹線開業までにやっておくことの確認と合意形成をはかるべきという意見が出された。

③二次交通のわかりやすさ向上のための周遊パス等のあり方について

「はこだて旅するパスポート」の改善点について意見が出された。

(3) その他

次回部会は3月に開催することとし、本日検討した内容を踏まえて取りまとめを行うこととした。

3. 閉会